

令和6年7月11日(木) 放課後児童クラブ支援員を対象とした不審者対応研修会を開催しました。

シルバーワークプラザ2階大会議室で伊賀市から指定管理を受けている三訪・中瀬(ネバーランド)・西柘植の三つの放課後児童クラブの支援員21名が、伊賀警察署署員2名による不審者対応研修を受講しました。

友達に頼まれて、子供を迎えに来たという不審者への対応や、不審者の特徴をどれだけ覚えているか、また、犯人が凶器を持って現れた時の対応を学びました。



↑ 不審者役(警察官)が児童クラブに子供を迎えに来るところから訓練開始



← 放課後児童クラブ支援員が対応する。「友達の親から頼まれて迎えに来た」との不審者に「親から何も聞いていないので子供さんを渡せません」と対応。そして、子供を避難させる。

↓ 不審者は、対応にいら立ち、ナイフを取り出したため支援員が「さすまた」を持ち出し取り押さえる。それと同時に110番通報を行った。



↑ 最後に「さすまた」の使い方を警察官から習うが、これで不審者を捕まえることは難しく、「さすまた」で叩いたりして追い払うことを学びました。

※ 支援員は、もしもの時にはどうやって子どもを守るか、真剣に考え、取り組んでいました。迫真の演技の不審者役の警察官さんどうもありがとうございました。